

| | |
|---------------|----------------|
| 意匠分類記号 | 意匠分類の名称 |
| C3 - 3700 | ごみ箱 |

| 対応する旧意匠分類 | | 移行方法...全部移行「全」、一部物品を移行「一」 |
|------------------|---|---------------------------|
| 旧意匠分類記号 | | 分類の名称 または 移行した物品 |
| C3 - 370 | 全 | ごみ箱 |
| C3 - 370A | 全 | ごみ箱(直方体型) |
| C3 - 370B | 全 | ごみ箱(円筒型) |
| C3 - 370C | 全 | ごみ箱(網かご型) |
| C3 - 370D | 全 | ごみ箱(水切り穴付き型) |

| 参考分類・参考物品 | |
|------------------|--------------------|
| 分類記号 | 分類の名称 または 物品の名称 |
| B6 - 33 | 灰皿(スタンド型) |
| C4 - 24 | ティッシュペーパー容器等 |
| D6 - 401 | マガジンラック |
| D6 - 404A | 傘立て(筒型) |
| F4 - 710 | 包装用容器 |
| F4 - 710G | 包装用容器(縦長型) |
| F4 - 711 | 包装用容器(直方体型) |
| F4 - 711G | 包装用容器(直方体型)(縦長型) |
| F4 - 712 | 包装用容器(円柱型) |
| G2 - 500AC | 運搬車(密閉容器型) |
| J7 - 20 | 診療施設用機械器具 |
| J7 - 24 | 医療用保管収納設備具 |
| L3 - 101 | 屋外用ごみ収納庫 |
| J5 - 00 | その他の自動販売機及び自動サービス機 |
| K0 - 53 | 空き缶潰し器 |
| K0 - 59 | 廃棄物処理機械等部品及び付属品 |

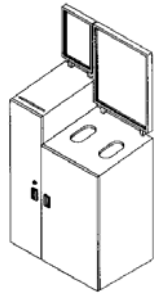
| 再掲載指示 | |
|--------------|-----------------|
| 分類記号 | 分類の名称 または 物品の名称 |
| | |
| | |
| | |
| | |

| この分類に含まれる物品 | | |
|--------------------|-----------------|----------|
| ごみ箱 | 生ごみ入れ | 汚物入れ |
| 広告板付きごみ箱 | 自動車用ごみ箱 | 灰皿付きごみ箱 |
| 空缶入れ | ティッシュペーパー容器付ごみ箱 | 流し台用ごみ入れ |
| | | |
| | | |

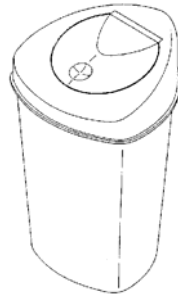
定義

ごみを収納する容器。厨房用の生ごみ入れ、流し台用ごみ入れ等。

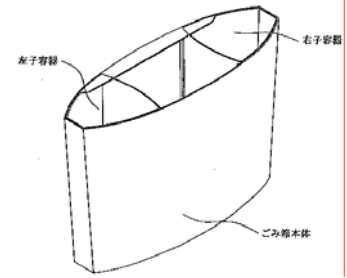
登録 01113185
メモ台付ごみ箱



登録 01167912
ごみ箱



登録 01123661
ごみ箱



他の意匠分類との関係(含まれない物品、意匠)

ごみ袋はC3 - 371、ディスプレイはD5 - 192に分類する。
医療廃棄物用容器やニードルカウンターなど、医療分野での使用を目的としたものは、J7 - 2代に分類する。(下図 1参照)
ごみ箱のうち、運搬のための車輪とハンドルの付いたカートタイプはG2 - 500AC(運搬車)に分類する。

単なる室内移動用のキャスターは、上記の車輪には含まない。
屋外に設置され、ごみを既に収納したバケツやごみ袋を間接的、一時的に集積・保管しておくもの(容量の大きなものやごみを直接入れるような空缶用の穴や小さな投入口等のないもの)のうち、以下のタイプはL3 - 101に分類する。カラス避けネット等もL3 - 101に分類する。(下図 2参照)

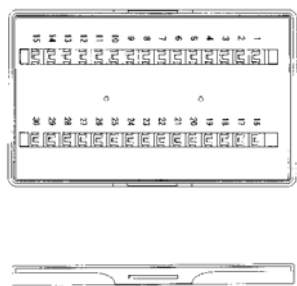
L3 - 101に入るもの

- 物置(家屋)タイプ
- 正面扉タイプ(手前に開閉もしくは引き戸)
- 正面最下部よりはね上げ式の開閉部のあるもの
- 網もしくは、棧状の部分有するもの
- 底面がない、囲いだけのもの
- 箱状になっていない、単に台状もしくは柵状のもの

ただし、全面が網状のものや正面扉のあるものであっても、ごみ袋等を一時的に集積しておくためのものではなく、直接ごみを捨てるものについてはC3 - 3700に分類する。

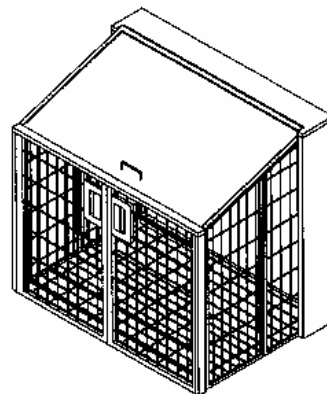
1

J7-24 登録 01166184
使用済手術用縫合針廃棄用
ケース



2

L3-101 登録 01151999
ごみ箱



空き飲料容器等の回収機については、以下のように分類することとする。

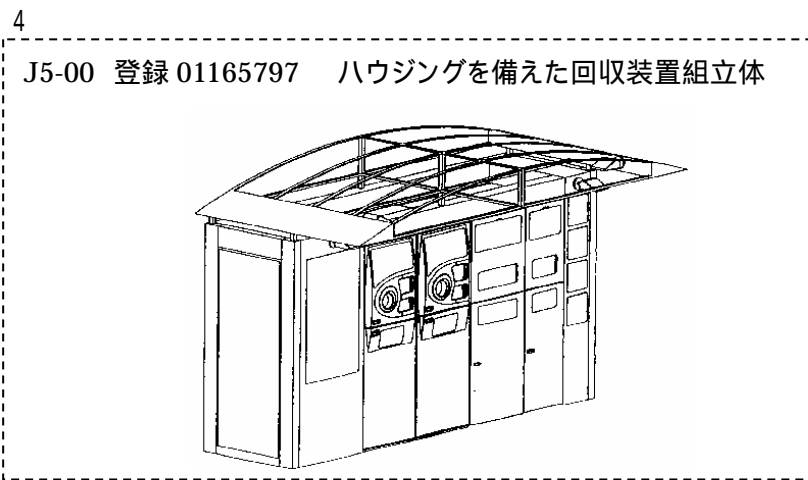
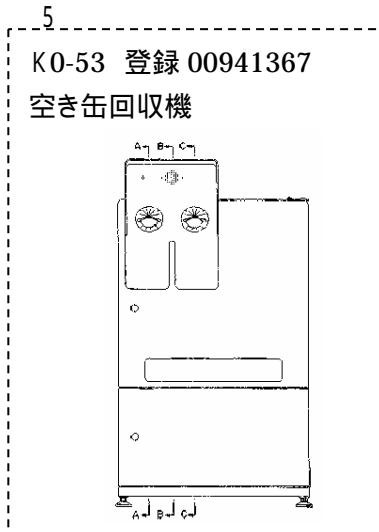
空き飲料容器等を回収し、容器の代金(金銭に準ずるものを含む)を返却する機能を有する空き飲料容器等回収機及びそれらの部品はJ5-00に分類。(下図 3、4参照)

空き飲料容器等を圧縮、破砕する機能を有する空き飲料容器等回収機はK0-53、それらの部品はK0-59に分類。

ただし、上記、両方の機能がある場合はを優先してJ5-00に分類する。(下図 5参照)
 空き飲料容器等を回収するのみで、上記、の機能を持たない空き飲料容器等回収箱はC3-3700に、それらの部品はC3-379に分類。(下図 6参照)

屋根等を有する大型の空き飲料容器等回収箱もC3-3700に分類。

一度回収された空き飲料容器等を二次的に集積する目的のごみ集積箱等はL3-101に分類。



分類付与運用メモ (付与優先関係、懸案事項など)

過去に分類した物品の名称

| | | |
|----------|---------|------------------|
| ごみ箱 | 生ごみ入れ | 汚物入れ |
| 自動車用ごみ箱 | 灰皿付きごみ箱 | ティッシュペーパー容器付きごみ箱 |
| 広告板付きごみ箱 | 空缶入れ | |
| | | |